

平成 27 年度 微生物学教科担当教員会議 議事録 (日本薬学会 136 年会、横浜)

日時：平成 28 年 3 月 28 日 12 時 00 分～12 時 35 分

場所：パシフィコ横浜会議センター 4 階 N 会場 (413 室)

出席者：全国大学薬学部において微生物学教育に携る教員 62 名

配布資料

1. 平成 27 年度微生物学教科担当教員会議議題
2. 薬学微生物学教員会議会則 (資料 1)
3. 第 27 回微生物シンポジウム報告 (資料 2)
4. 第 28 回微生物シンポジウムポスター (資料 3)

11 時 50 分入場開始、12 時 05 分開会となった。北里大学薬学部 供田 洋 (平成27年度事務局) の挨拶後、議事進行が行われた。

会議内容

1. 本会の運営に関する事項

1-1. 平成28年年度微生物学教科担当教員事務局について

久下周佐先生 (東北薬科大学) より、平成 28 年 3 月24(金)～27 日 (月) に日本薬学会第 137 年会 (会場: 仙台国際センター、東北大学川内北キャンパス等) の際に平成 28 年度微生物学教科担当教員会議を開催し、その事務局を久下先生が担当する旨を述べられた。

1-2. 本会の世話人について

土屋友房先生 (立命館大学) より本会の世話人および世話人代表の確認が提案された。会則では世話人は国立大学および私立大学からそれぞれ 2 名程度ずつと謳われているが誰が担当かは明確ではない。これまでは関水久先生 (東京大学) が世話人代表をされていたが、本年度で退任される。そこで土屋先生より、今後の世話人については選考を供田に一任し、メールにより会員の承認を受ける旨が提案され、拍手を持って了承された。

2. 微生物シンポジウムに関連する事項

2-1. 第 27 回微生物シンポジウム (平成27年度) の報告

塩田澄子先生 (就実大学) より、平成 27 年 9 月 4~5 日に就実大学 (岡山市) で「微生物薬学の未来に向けた研究と教育のありかた」をテーマとして開催され、微生物学を担当する研究者、教員および薬剤師 71 名の参加があり盛況であった旨が報告された。詳細は資料 2 を参照。

2-2. 第 28 回微生物シンポジウム (平成28年度) 開催の予定

河村好章先生 (愛知学院大学) より平成 28 年 9 月 2~3 日に愛知学院大学楠元キャンパス (名古屋市) で開催予定の旨が報告された (資料 3)。2 日は基礎研究、3 日は臨床に趣を置き、第 27 回大会に沿って進行する予定である旨が述べられ、参加へのお願いがなされた。

2-3. 第 29 回微生物シンポジウム (平成 29 年度) 開催の予定

第 29 回大会は、第 27 回大会で提案されていた山中浩泰先生 (広島国際大学) が世話人として開催とすることが拍手を持って承認された。これまでと同時期に開催予定とのことであったが、青木淳賢先生 (東北大学・次期生物薬学部会長) より、この時期は生物薬学部会主催の学術集会在が幾つか予定されるため、期間が重ならないよう日程を組めないかとの提案があり、第 29 回大会から可能であれば日程調整を行うこととした。

2-4. 微生物シンポジウム世話人代表の交代について

土屋先生より、本年度で退任される理由から微生物シンポジウム世話人代表を辻坊裕先生（大阪薬科大学）に交代するとの提案があり、拍手をもって承認された。

3. その他

3-1. 微生物学教科担当教員会議議題について

今回の教員会議より会則に従い、「1. 本会の運営に関する事項」、「2. 微生物学等の教育に関連する事項」、「3. 微生物学等の研究に関連する事項」、「4. 微生物学等の共用試験等に関連する事項」、「5. 微生物シンポジウムに関連する事項」、「6. 微生物学等の教育と研究に関連するその他の必要と認められる事項」、「7. その他」を議題とし、会議を進めることを確認した。

3-2. 議題担当者の確認について

教員会議の議題の担当者について、「2. 微生物学等の教育」は川崎清史先生（同志社女子大学）、「4. 微生物学等の共用試験等」は野口雅久先生（東京薬科大学）がそれぞれ受け持たれることを確認した。しかし、「項目3: 微生物学等の研究」については担当者が不明なため、供田が任命し議事録に残すこととした。

3-3. 世話人および議題担当者等の交替について

移動等に伴い、世話人および議題担当者等の交替の必要性が生じた場合、その都度事務局に交替の旨の連絡を入れ、担当者の空白が出来ないようにすることを確認した。

3-4. 微生物部会の設立について

本会は「薬学教育協議会」主催の会として開かれているが、本会を中心に薬学会における「微生物部会」の発足が可能か否かを太田 茂会頭（広島大学）に打診した旨を供田より報告した。来年度の申し送り事項として、青木先生（生物薬学部会長）と相談しながら検討を進めることになった。

12 時 35 分、拍手をもって閉会した。

以上

議事録作成
供田 洋

平成28年4月5日

メール審議の結果

平成 27 年度 微生物学教科担当教員会議において「教員会議世話人」および「連絡会議における議題担当者」の選任（会則参照）をメールにて審議することになり、本日会員より以下の先生方の承認が得られたので報告する。

1. 微生物学教科担当教員会議世話人（任期：平成28年4月1日～平成30年3月31日）

<国公立大学>

青木淳賢先生（東北大学） 新任
黒田照夫先生（広島大学） 新任・世話人代表

<私立大学>

塩田澄子先生（就実大学） 新任
供田 洋（北里大学） 新任

2. 連絡会議における議題担当者

- ・微生物学等の教育に関連する事項
川崎清史先生（同志社女子大学） 留任
- ・微生物学等の研究に関連する事項
久下周佐先生（東北医科薬科大学） 新任
- ・微生物学等の共用試験等に関連する事項
野口雅久先生（東京薬科大学） 留任
- ・微生物シンポジウムに関連する事項
辻坊裕先生（大阪薬科大学） 新任

以上

供田 洋